

# 日 田 商 工 会 議 所 会館つくって委員会記録

1. 日 時 令和8年 1月26日(月) 10:00~11:00

2. 場 所 日田商工会館 4階 大会議室

## 3. 出席者

(委員長) 佐々木美徳

(副委員長) 高倉 頼利

(委員) 江藤 秀平、高嶋 秀武、諫本 憲司、河津奈津子、森山 和浩、  
畑 日出雄、高倉 貴子、中村 広樹、加納 信男、横山 俊英

(会 頭) 瀬戸亨一郎

(専務理事) 樋口 恒成

(事務局) 大石 昭典、春口 国博

## 4. 議事経過

### 1. 委員長あいさつ

佐々木委員長より、開会に際して、挨拶があり、任期中の協力方についてお願いした。  
委員長が議長となり議事の進行にあたる。

### 2. 議題

#### (1) 副委員長選任について

委員長より、高倉(頼)委員にお願いしたい旨提案があり、諮るに全会一致で承認された。

#### (2) 事業について

1. 会館建替PJについて……………資料①

2. 会館建設のスケジュールについて……………資料②

大石事務局長より、日田商工会議所会館建替PJと題したスライドを元に事業の全容について説明を行った後、議長より質問・意見等募る。

高倉(貴)委員より、公募開始から一時審査までの期間が短いのではないかと、との意見が出される。

応えて小ヶ内副会頭より、参考にさせて頂いている埼玉県飯能商工会議所では、これくらいのスケジュール感で実施できていたため、同様のスケジュール感で設定させて頂いたところである、との説明がなされる。

3. 会館建設プロポーザル方式の要領・要綱(案)について……………資料③

4. 審査員の委嘱(案)について……………資料④

資料に基づき事務局長より説明がなされ、議長より質問・意見等を募る。

中村委員より、審査会の構成メンバーには木材に関する研究の専門家ばかりが選定されているようだが、建物の活用方法や地域の活性化といった側面からもアドバイスを頂けるような方にも加わって頂いた方が良くはないかと感じる、との意見が出される。

応えて瀬戸会頭より、適任者がいらっしゃるようであれば、是非ご紹介頂きたい、との話がある。

江藤委員より、仮に大手ゼネコンからの応募があった場合、後から地元業者を活用するよう要請しても絶対に不可能なので、地元業者とのJVでの応募を要件にしてはどうか、との意見と、活用可能な補助金や助成金の目途はついているのか、との質問がある。

応えて瀬戸会頭より、補助金等については関係各所に打診しているものの、まだ確約を頂いたものはない、との説明がなされる。

高倉(貴)委員より、建設費用とは別で現会館の解体費用や外構工事費用、備品費等が必要とのことだが、現状の積立金で賄えるのだろうか、との質問がある。

瀬戸会頭より、積立金の積み増しがどれだけできるか、支出の見直し等に取り組んでいるが、加えて議員の皆様からの寄付金も大いに頼りにしているところである、との話がなされる。

森山委員より、会館建設に際し寄付を行った場合は、寄付金控除の対象になるのだろうか、との質問がある。

小ヶ内副会頭より、寄付行為を行った場合、通常損金算入は可能と考えるが、法人からの寄付を行い易くするよう、寄付金控除が受けられるような方法を検討したいと考えている、との話がなされる。

加えて瀬戸会頭より、飯能商工会議所での前例を教えているので、その点は心配ないと考えている、との話がなされる。

議長より、プロポーザル方式の要領・要綱(案)及び審査員の委嘱(案)について諮るに、異議なく全会一致で承認された。

最後に、引き続いての協力方を委員長よりお願いし、会議を終了した。

(11時00分)